

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9171 URL <http://www.kuribayashishosen.com/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 小谷 均 (TEL) 03-5203-7982  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	11,295	4.2	181	△48.2	281	△33.9	91	△68.3
29年3月期第1四半期	10,837	△1.0	349	485.4	426	193.3	288	86.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 563百万円(—%) 29年3月期第1四半期 40百万円(△94.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	7.27	—
29年3月期第1四半期	22.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	54,821	18,125	27.6
29年3月期	52,900	17,649	27.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 15,115百万円 29年3月期 14,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	1.2	900	△6.5	950	△4.9	600	△0.7	47.64
通期	45,000	1.4	1,900	△18.1	2,000	△15.8	1,300	42.8	103.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	12,739,696株	29年3月期	12,739,696株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	148,808株	29年3月期	148,308株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	12,591,013株	29年3月期1Q	12,594,042株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方海外では、米国・欧州経済が堅調に推移し、中国経済も政府の景気対策を背景に比較的安定した成長が続いておりますが、欧州の政治情勢、米国の政策動向や中国経済の不透明感等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

この様な経済情勢の中で当社グループは、海運事業においては前年に比べて燃料油価格が上昇したことで燃料油価格変動調整金の増加及び燃料費の増加により増収、減益となりました。

ホテル事業においては、堅調な経営環境のもとで質の高い商品設定や料金コントロールを行い、増収・増益となりました。

不動産事業は概ね順調に推移しております。

事業セグメント毎の業績概況は、次のとおりであります。

#### (海運事業)

売上高は燃料油価格の上昇に伴う燃料油価格変動調整金の収受額の増加により増収となりましたが、輸送量では大宗貨物が前年に実施したバックアップ輸送がなくなったことや昨年夏に北海道を襲った台風による農作物の不作の影響もあり、紙関係・雑貨で前年を下回りました。利益面ではRORO船をスポット輸送に投入したことが利益に寄与しましたが、燃料油価格の上昇もあり、売上高は前年度に比べて4億4千1百万円増(4.3%増)の106億2千3百万円となり、営業費用は前年度に比べて6億4千4百万円増(6.5%増)の105億1千7百万円となったことから、営業利益は前年度に比べて2億3百万円減少の1億5百万円となりました。

#### (ホテル事業)

堅調な経営環境のもとで、増加しているインバウンド個人旅行者や国内顧客獲得のために商品設定の変更やきめ細かな料金コントロールを実施したことで、売上高は前年度に比べて1千5百万円増(3.1%増)の5億2千1百万円となり、営業費用は前年度に比べて1千9百万円減(3.7%減)の4億9千3百万円となり、営業利益は前年度に比べて3千4百万円改善の2千8百万円となりました。

#### (不動産事業)

前年度と同様に順調に推移しており、売上高は前年度に比べて、1百万円増(0.9%増)の1億7千1百万円となり、営業費用は前年度に比べて1百万円増(1.2%増)の1億2千3百万円となり、営業利益は前年度並の4千7百万円となりました。

以上の結果、売上高は前年度に比べて4億5千8百万円増(4.2%増)の112億9千5百万円となり、営業費用は前年度に比べて6億2千6百万円増(6.0%増)の111億1千4百万円となり、営業利益は前年度に比べて1億6千8百万円減少の1億8千1百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて19億2千万円増加し548億2千1百万円となりました。流動資産は、主として現金及び預金の増加と受取手形及び売掛金の減少等により10億8百万円増加し181億3千7百万円となりました。固定資産は、主として機械装置及び運搬具と投資有価証券の増加等により9億1千7百万円増加し366億4千万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて14億4千4百万円増加し366億9千5百万円となりました。流動負債は、主として短期借入金の増加と未払法人税等の減少等により10億9千4百万円増加し181億5千8百万円となりました。固定負債は、主として長期借入金の増加と社債の減少等により3億5千万円増加し185億3千7百万円となりました。

純資産は、主としてその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べて4億7千6百万円増加し181億2千5百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,125,049	8,205,643
受取手形及び売掛金	9,080,689	8,925,700
商品及び製品	52,675	52,044
原材料及び貯蔵品	195,264	220,574
繰延税金資産	167,781	268,339
未収入金	71,993	54,407
その他	437,835	413,110
貸倒引当金	△2,496	△2,601
流動資産合計	17,128,793	18,137,218
固定資産		
有形固定資産		
船舶	26,427,487	26,450,189
減損損失累計額	△502,000	△502,000
減価償却累計額	△18,689,014	△18,905,174
船舶(純額)	7,236,473	7,043,015
建物及び構築物	21,683,917	21,713,160
減価償却累計額	△16,616,148	△16,708,119
建物及び構築物(純額)	5,067,768	5,005,041
機械装置及び運搬具	9,465,298	10,032,377
減価償却累計額	△7,992,072	△8,116,790
機械装置及び運搬具(純額)	1,473,225	1,915,587
土地	9,491,200	9,491,200
リース資産	1,631,768	1,753,982
減価償却累計額	△913,031	△956,959
リース資産(純額)	718,736	797,023
建設仮勘定	50,228	51,163
その他	1,982,061	2,060,377
減価償却累計額	△1,676,402	△1,702,729
その他(純額)	305,658	357,647
有形固定資産合計	24,343,291	24,660,678
無形固定資産		
借地権	1,033,258	1,033,258
ソフトウェア	82,631	73,533
のれん	187,905	182,511
その他	60,471	66,700
無形固定資産合計	1,364,266	1,356,004
投資その他の資産		
投資有価証券	8,985,667	9,646,176
長期貸付金	1,163	1,075
繰延税金資産	160,258	104,097
保険積立金	460,777	465,152
その他	444,432	444,021
貸倒引当金	△36,798	△36,702
投資その他の資産合計	10,015,500	10,623,820
固定資産合計	35,723,059	36,640,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>繰延資産</b>		
社債発行費	48,739	43,563
繰延資産合計	48,739	43,563
資産合計	52,900,591	54,821,284
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,194,555	6,213,324
短期借入金	4,761,260	5,144,206
1年内返済予定の長期借入金	1,889,488	2,038,420
1年内期限到来予定のその他の固定負債	609,390	524,465
1年内償還予定の社債	1,098,160	988,160
リース債務	176,289	196,260
未払法人税等	659,670	282,167
賞与引当金	393,480	658,975
仲裁裁定損失引当金	—	159,684
その他	1,281,849	1,952,579
流動負債合計	17,064,144	18,158,243
固定負債		
社債	2,121,360	1,891,360
長期借入金	6,078,128	6,579,753
長期末払金	4,529,331	4,440,131
リース債務	637,469	710,355
繰延税金負債	1,431,360	1,585,972
役員退職慰労引当金	688,919	673,010
退職給付に係る負債	1,965,390	1,944,828
負ののれん	520,767	500,494
その他	214,222	211,349
固定負債合計	18,186,947	18,537,255
負債合計	35,251,092	36,695,499
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	943,661	943,661
利益剰余金	9,802,950	9,818,927
自己株式	△39,694	△39,919
株主資本合計	11,921,952	11,937,704
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,755,943	3,179,873
繰延ヘッジ損益	△2,105	△1,916
その他の包括利益累計額合計	2,753,837	3,177,957
非支配株主持分	2,973,708	3,010,123
純資産合計	17,649,499	18,125,785
負債純資産合計	52,900,591	54,821,284

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	10,837,101	11,295,705
売上原価	8,813,569	9,424,791
売上総利益	2,023,532	1,870,913
販売費及び一般管理費	1,673,910	1,689,675
営業利益	349,621	181,238
営業外収益		
受取利息	43	27
受取配当金	100,229	112,902
助成金収入	28,920	40,600
負ののれん償却額	20,272	20,272
その他	38,927	12,643
営業外収益合計	188,392	186,446
営業外費用		
支払利息	84,285	68,557
その他	26,965	17,170
営業外費用合計	111,250	85,728
経常利益	426,763	281,956
特別利益		
固定資産処分益	18,498	14,658
特別利益合計	18,498	14,658
特別損失		
固定資産処分損	2,601	3,086
役員退職慰労金	16,334	5,622
仲裁裁定損失引当金繰入額	—	159,684
その他	1,611	714
特別損失合計	20,547	169,107
税金等調整前四半期純利益	424,714	127,507
法人税、住民税及び事業税	177,522	110,903
法人税等調整額	△87,815	△91,051
法人税等合計	89,707	19,852
四半期純利益	335,007	107,654
非支配株主に帰属する四半期純利益	46,106	16,129
親会社株主に帰属する四半期純利益	288,900	91,524

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	335,007	107,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△290,760	455,862
繰延ヘッジ損益	△3,659	189
その他の包括利益合計	△294,420	456,051
四半期包括利益	40,587	563,706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,465	515,644
非支配株主に係る四半期包括利益	54,052	48,062



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,181,928	505,754	149,418	10,837,101	—	10,837,101
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	20,084	20,084	△20,084	—
計	10,181,928	505,754	169,502	10,857,186	△20,084	10,837,101
セグメント利益又は損失(△)	309,155	△6,701	47,167	349,621	—	349,621

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に變更しています。なお、当該変更による各セグメント損益に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,623,209	521,484	151,010	11,295,705	—	11,295,705
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	20,056	20,056	△20,056	—
計	10,623,209	521,484	171,066	11,315,761	△20,056	11,295,705
セグメント利益	105,960	28,054	47,223	181,238	—	181,238

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

##### 平成30年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成29年4月1日 至平成29年6月30日	自平成29年7月1日 至平成29年9月30日	自平成29年10月1日 至平成29年12月31日	自平成30年1月1日 至平成30年3月31日
売上高	百万円 11,295	百万円	百万円	百万円
営業利益	181			
経常利益	281			
税金等調整前四半期純利益	127			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	91			
1株当たり四半期純利益	円 7.27	円	円	円
総資産	百万円 54,821	百万円	百万円	百万円
純資産	18,125			

##### 平成29年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自平成28年4月1日 至平成28年6月30日	自平成28年7月1日 至平成28年9月30日	自平成28年10月1日 至平成28年12月31日	自平成29年1月1日 至平成29年3月31日
売上高	百万円 10,837	百万円 10,910	百万円 11,474	百万円 11,136
営業利益	349	613	972	385
経常利益	426	571	1,012	362
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	424	584	1,011	△137
親会社株主に帰属する 四半期純利益 又は純損失(△)	288	315	604	△297
1株当たり四半期純利益	円 22.94	円 25.04	円 47.98	円 △23.65
総資産	百万円 53,553	百万円 52,487	百万円 53,797	百万円 52,900
純資産	15,780	16,339	17,917	17,649